

JBN工務店の実務に役立つ木材の知識シリーズ 第4回 木と日本の伝統建築

JBN 工務店の実務に役立つ木材の知識シリーズ令和4年度第4回セミナーを下記の通り開催いたします。東大寺の大仏殿や法隆寺の五重塔など日本人は古来より木と上手に付き合い、多様な木造建築を様々な技術を用いて建設し修復しながら長く利用してきました。それらの建築物にはたくさんの国産木材が使われてきました。現在、持続可能な社会を構築していくうえで木材利用が大きく注目され、住宅、非住宅、規模の大小問わず木造化・木質化が進んでいます。そのような中で、今回は日本建築史と歴史的建造物の保全修復を専門とされている後藤治先生をお招きし、木と日本の伝統建築について解説していただき、創意工夫にあふれた伝統木造技法やその美しさを学ぶセミナーを企画いたしました。新木場木材会館での開催となります。多くの皆様の参加をお待ちしております。

JBN 国産材委員会委員長 長谷川 泰治

記

講師：学校法人工学院大学 理事長 後藤 治 先生

1960年東京生まれ。1988年文化庁入庁。文化財保護部（現文化財部）建造物課文部技官、同文化財調査官などを経て、1999年工学院大学工学部建築都市デザイン学科教授。2011年工学院大学建築学部建築デザイン学科教授。2017年工学院大学理事長（現在に至る）。専門分野は日本建築史及び歴史的建造物の保存修復。工学院大学総合研究所教授。工学博士。一級建築士。

日時：令和5年2月7日（火）14:00～16:00（13:30受付開始）

会場：東京新木場 木材会館 6階小ホール

〒136-0082 東京都江東区新木場1-18-8

（JR京葉線・東京メトロ有楽町線 新木場駅から徒歩約5分）

対象：JBN会員

定員：80名

※定員になり次第締め切らせていただきますのでご了承ください。

参加費：無料

申込：下記様式にて山本宛にファックス（03-5540-6679）してください。

後日、申込書に記載しているメールアドレスに受講通知を送付致します。



<木材会館GoogleMap>

FAX：03-5540-6679

担当：JBN山本宛（締切1月25日）

参加申込書（切り離さずFAXをお願いします）

no.

会社名		参加者合計	名
TEL		FAX	
参加者名①		参加者名②	
参加者名③		参加者名④	
メールアドレス			
備考			